

「2016年追補収録版」の刊行に寄せて

「2015年版 建築物の構造関係技術基準解説書」は平成27(2015)年6月に刊行され、広く活用されているところですが、その間、本書の表紙に掲載されている関係7機関の代表から構成される「建築物の構造関係技術基準解説書運営委員会」（以下、運営委員会）において、Q&Aの検討、出版以降平成28(2016)年12月までに行われた基準の見直しに対応した「2016年追補」の作成などのフォローアップ活動を行い、関係情報を一般財団法人建築行政情報センターのホームページにおいて公開^{*}してきたところです。

今般、本書の増刷の機会に、本書を活用される方の利便性向上のため、あらためて上記の「2016年追補」を収録するとともに、これまでに公開されている正誤を反映した「2016年追補収録版」として刊行されることとなりました。「2015年版」（第2刷）をお持ちの場合は、「2016年追補」及び「正誤表」と合わせることで、同じ内容となります。

なお、「2016年追補」の作成にあたっては、本書を纏めた建築物の構造関係技術基準解説書編集委員会における担当者の協力を得、運営委員会を通じて、関係7機関の内容確認を得て作業を進めたほか、2機関による監修も行われています。

運営委員会では、今後も、基準の公布・施行状況に合わせ、引き続きフォローアップ活動とホームページ等を通じた情報提供に努めてまいります。本書が建築物の構造基準への適合性確保に役立つことを期待いたします。

平成29年7月

建築物の構造関係技術基準解説書 運営委員会
委員長 奥田 泰雄
(国立研究開発法人建築研究所 構造研究グループ長)

^{*} http://www.icba.or.jp/index/index_law.html, 2017年6月閲覧